科目責任者 飯田苗恵	1 (学音 護:必修 単位 30 井りえ 法を統計 、群馬県 果題を把	※/放射: 過の時間・的知識・技民及びわが	選択					
科目番号S 0 1 0 0 1クラス番号C授業形式講義必修選択区分君開講時期3年次前期セメスター単位2科目責任者飯田苗恵その他担当教員竹内一夫、飯田苗恵、大澤真奈美、鈴木美雪、塩ノ谷朱美、塩ノ谷朱美、塩集団を対象とした健康状態に関わる情報の収集・組織化の方で学習する。また、これらの知識・技術を活用して演習を行い医療に対するニードを査定し、保健医療システムの現状及びる。	1 (学音 護:必修 単位 30 井りえ 法を統計 、群馬県 果題を把	『合同) ☞/放射:週 の時間 的知識・技 民及びわが	選択 術を含め					
授業形式 講義 必修選択区分 程期 講時期 3年次 前期セメスター 単 位 2 利目責任者 飯田苗恵 そ の 他 担当教員 竹内一夫、飯田苗恵、大澤真奈美、鈴木美雪、塩ノ谷朱美、英集団を対象とした健康状態に関わる情報の収集・組織化の方で学習する。また、これらの知識・技術を活用して演習を行い医療に対するニードを査定し、保健医療システムの現状及びる。	護:必修 単位 30 注井りえ 法を統計 、群馬県 果題を把	※/放射: 過の時間・的知識・技民及びわが	術を含め					
開講時期 3年次 前期セメスター 単 位 2 科目責任者 飯田苗恵 そ の 他 担当教員 竹内一夫、飯田苗恵、大澤真奈美、鈴木美雪、塩ノ谷朱美、兵 集団を対象とした健康状態に関わる情報の収集・組織化の方 て学習する。また、これらの知識・技術を活用して演習を行い 医療に対するニードを査定し、保健医療システムの現状及びる。	単位 3 ² 井りえ 法を統計 、群馬県 果題を把	0時間的知識・技 民及びわが	術を含め					
科目責任者 飯田苗恵 その他 担当教員 竹内一夫、飯田苗恵、大澤真奈美、鈴木美雪、塩ノ谷朱美、草集団を対象とした健康状態に関わる情報の収集・組織化の方で学習する。また、これらの知識・技術を活用して演習を行い医療に対するニードを査定し、保健医療システムの現状及びる。	が 井りえ 法を統計 、群馬県 果題を把持	的知識・技民及びわが						
担当教員 竹内一夫、飯田苗恵、大澤真奈美、鈴木美雪、塩ノ谷朱美、草集団を対象とした健康状態に関わる情報の収集・組織化の方で学習する。また、これらの知識・技術を活用して演習を行い医療に対するニードを査定し、保健医療システムの現状及びる。	法を統計 、群馬県 果題を把	民及びわが						
集団を対象とした健康状態に関わる情報の収集・組織化の方 で学習する。また、これらの知識・技術を活用して演習を行い 医療に対するニードを査定し、保健医療システムの現状及び る。	法を統計 、群馬県 果題を把	民及びわが						
授業の概要 て学習する。また、これらの知識・技術を活用して演習を行い 医療に対するニードを査定し、保健医療システムの現状及び る。	、群馬県 果題を把	民及びわが						
		集団を対象とした健康状態に関わる情報の収集・組織化の方法を統計的知識・技術をで学習する。また、これらの知識・技術を活用して演習を行い、群馬県民及びわが国の(医療に対するニードを査定し、保健医療システムの現状及び課題を把握する方法を学る。						
に、統計学の主要概念、基礎理論、解析方法について学 健医療に対する統計情報と活用方法について学ぶ。 目標:1.統計学の主要概念を理解する。 2.統計学の基礎理論に基づき、解析方法を理解する。	目的:集団における健康状態の発生分布を把握し、その要因を追求する方法を理解するた に、統計学の主要概念、基礎理論、解析方法について学ぶ。群馬県民及びわが国の 健医療に対する統計情報と活用方法について学ぶ。 目標:1.統計学の主要概念を理解する。 2.統計学の基礎理論に基づき、解析方法を理解する。 3.集団における健康状態を査定するために、保健医療に関する統計情報を的確に読							
回 授業内容 授		前・事後学	担当					
		学習課題)						
1 演習(1) (統計学の基礎:データの表現) 講		時に課題	飯田					
2 演習(2)(統計情報の査定:人口統計) 演習	を提	示	大澤					
3 演習(3)(統計情報の査定:保健統計調査)			鈴木					
4 演習(4) (統計情報の査定:特定の地域の査定)			塩ノ谷					
5 保健医療情報のアウトライン (データとは,統計 解析とは) 「何を数字で表すのか」		•	竹内 飯田					
を基礎構造を知る(分布、代表値、散布度)「どんな姿をしているのか」								
授業の内容と方法 7 基礎手法を知る(推定とは?)「予想を当てる」								
8 基礎手法を知る(検定とは?)「違いがわかる」								
9 基礎手法を知る(相関とは?)「関係を見抜く」								
10 基礎手法を知る(回帰とは?)「行く末を定める」								
11 基礎手法を知る(分散分析とは?)「仲間を知る」								
12 中級への道 (ノンパラメトリック手法とは?)								
13 中級への道(多変量解析, そのほか)	中切 の学 (名本目知长 フの)なよ)							
14 保健統計の見方「何が数字で表されているのか」								
15 演習(5)(統計学の基礎:主な確率分布、代表値と散布度、データ水準と検定)			坪井					
評 価 方 法 筆記試験 80%、課題レポート 15%、出席 5%								
教 科 書 高木廣文:ナースのための統計学 第2版, 医学書院, 2009 厚生統計協会編:国民衛生の動向, 厚生統計協会, 平成26年	高木廣文:ナースのための統計学 第2版, 医学書院, 2009 厚生統計協会編:国民衛生の動向,厚生統計協会,平成26年度							
参考書 特になし	特になし							
備考特になし								

科目 区 分 専門教育科目 専門科目 保健医療専門職共通専門科目 保健医療チーム連携論 科目 産 号 S 0 1 0 0 2 クラス 番号 C 1 (学部合同) 授業 形式 演習 必修選択区分 必修理 以上原真	互換	する意 医療チ 基本的						
科目番号 S 0 1 0 0 2 クラス番号 C1 (学部合同) 授業形式 演習 必修選択区分 必修 科目責任者 上原真澄 その他 1 単位 3 0 時間 担当教員 上原真澄 その他 中西陽子(看護学部責任者)、清水裕子、大澤真奈美、飯田苗江、岩波浩美、河内美江 期准教授、周瀬提代美、狩野太郎 上原真澄(診療放射線学部責任者)、河原田泰尋、佐々木浩二、小倉明夫 保健医療チームにおける多様な職種の役割を把握し、人々の健康の維持・向上を目 差と方法を学習する。災害時、国際感染症発生時、国際約争時など様々な状況下にお ムの役割と連携の実際を学習し、関連専門職者の専門性を導重し、効果的に協働す態度を理解する。 1 所以集の健康問題の解決・回避に向けて医療従事者が協同する意義と方法を学習 事態、変染症発生など、さまざまな状況下における保健医療チームの役割を理解する。 2 災害時、感染症発生など、さまざまな状況下における保健医療チームの役(評価基準) 2 災害時、感染症発生など、さまざまな状況下における保健医療チームの役権度を導重し、効果的に協働する態度を理解する。 3 保健医療チームの連携では、対人々の健康の維持向上を目指し、協働する意力。(演習) 4 保健医療チームの連携により人々の健康の維持向上を目指し、協働する意力。(演習) 事節・事 後輩、事節・事 (学習書) 日 ・保健医療チームの連携により人々の健康の維持向上を目指し、協働する意力。(演習) 事節・事・等・(学習書) (学書) 事節・事・等・(学習書) (学書) 第議 ・毎回、請義 ・毎回、おりに協働する。 ・毎回、請義 ・毎回、請募 ・毎回、請募 ・毎回、新事・事・事・事・事・事・事・事・事・事・事・事・事・事・事・事・事・事・事・	は、乳幼児 指し協働で ける保健的で する。 割と連携の るためのま	・学童 する意チ 医本的						
技業 形式 演習 20 20 20 20 20 20 20 2	指し協働ではるためのまする。 割と連携の るためのま	する意 医療チ 基本的						
開講 時期 4年次 前期セメスター 単 位 1単位 3 0 時間 科目責任者 上原真澄 上原真澄 との 他 中西陽子 (看護学部責任者)、清水裕子、大澤真奈美、飯田苗江、岩波浩美、河内美江 明准教授、思春期・青年期准教授、廣瀬規代美、狩野太郎 上原真澄 (診療放射線学部責任者)、河原田泰尋、佐々木浩二、小倉明夫 保健医療チームにおける多様な職種の役割を把握し、人々の健康の維持・向上を目義と方法を学習する。災害時、国際感染症発生時、国際紛争時など様々な状況下におっな割と連携の実際を学習し、関連専門職者の専門性を尊重し、効果的に協働す態度を理解する。 2. 災害時、感染症発生など、さまざまな状況下における保健医療チームの役割と連携する。 2. 災害時、感染症発生など、さまざまな状況下における保健医療チームの役割を担解する。 4. 保健医療チームの各人が関連専門職者の専門性を尊重し、効果的に協働すな態度を理解する。 4. 保健医療チームの各人が関連専門職者の専門性を尊重し、効果的に協働すな態度を理解する。 4. 保健医療チームの人が関連専門職者の専門性を尊重し、効果的に協働すな態度を理解する。 4. 保健医療チームの企義・論理および歴史と現状 保健医療チームの定義・論理および歴史と現状	指し協働ではるためのまする。 割と連携の るためのま	する意 医療チ 基本的						
科目責任者	指し協働ではるためのまする。 割と連携の るためのま	する意 医療チ 基本的						
中西陽子 (看護学部責任者)、清水裕子、大澤真奈美、飯田苗江、岩波浩美、河内美江 期准教授、思春期・青年期准教授、廣瀬規代美、狩野太郎 上原真澄 (診療放射線学部責任者)、河原田泰尋、佐々木浩二、小倉明夫 保健医療ナームにおける多様な職種の役割を把握し、人々の健康の維持・向上を目義と方法を学習する。災害時、国際感染症発生時、国際紛争時など様々な状況下におっての役割と連携の実際を学習し、関連専門職者の専門性を尊重し、効果的に協働す態度を理解する。 1 保健医療チームにおける多様な職種の役割を把握する。 2 災害時、感染症発生など、さまざまな状況下における保健医療チームの役割と連携する。 3 保健医療チームにおける多様な職種の役割を把握する。 2 災害時、感染症発生など、さまざまな状況下における保健医療チームの役を理解する。 3 保健医療チームの各人が関連専門職者の専門性を尊重し、効果的に協働すな態度を理解する。 4 保健医療チームの直携により人々の健康の維持向上を目指し、協働する意が態度を理解する。 4 保健医療チームの連携により人々の健康の維持向上を目指し、協働する意が、保健医療チームのの変素と関係 第前・事に保健医療チームのの変素と関係 第一、保健医療・シームのの変素と関係 第一、保健医療・シームのの変素と関係 第一、保健医療・シーム連携 第一、医療安全管理のための取り組みと保健医療チーム連携 第一、医療安全管理のための取り組みと保健医療チーム連携 第一、医療安全管理のための取り組みと保健医療チーム連携 第一、医療安全管理のための取り組みと保健医療・シール連携 第一、医療安全管理のための取り組みと保健医療・シール連携 第一、医療安全管理のための取り組みと保健医療・チーム連携 第一、医療安全管理のための取り組みと保健医療・チーム連携 第一、大阪和ケアにおける保健医療・チーム連携 第一、大阪和ケアにおける保健医療・チーム連携 第一、大阪和ケアにおける保健医療・チーム連携 第一、大阪和保護医療・チーム連携 第一、大阪和保護医療・チームの発展を発展を発展を発展する。 1 保健医療・チームの必要は 第一、大阪和保護医療・チームの発展を発展を発展を発展を発展を発展を発展を発展を発展を発展を発展を発展を発展を発	指し協働ではる保健的である。	する意 医療チ 基本的						
担当教員 期准教授、思春期・青年期准教授、廣瀬規代美、狩野太郎上原真澄(診療放射線学部責任者)、河原田泰尋、佐々木浩二、小倉明夫 保健医療チームにおける多様な職種の役割を把握し、人々の健康の維持・向上を目義と方法を学習する。災害時、国際感染症発生時、国際紛争時など様々な状況下におったの役割と連携の実際を学習し、関連専門職者の専門性を尊重し、効果的に協働す態度を理解する。 1 時度を理解する。 2 災害時、感染症発生など、さまざまな状況下における保健医療チームの役を理解する。 3 保健医療チームの名人が関連専門職者の専門性を尊重し、効果的に協働すな態度を理解する。 4 保健医療チームの各人が関連専門職者の専門性を尊重し、効果的に協働すな態度を理解する。 4 保健医療チームの連携により人々の健康の維持向上を目指し、協働する意す。(演習) 授業内容 授業	指し協働ではる保健的である。	する意 医療チ 基本的						
養と方法を学習する。災害時、国際感染症発生時、国際紛争時など様々な状況下におしての役割と連携の実際を学習し、関連専門職者の専門性を尊重し、効果的に協働す態度を理解する。 目的:対象の健康問題の解決・回避に向けて医療従事者が協同する意義と方法を学習目標: 1.保健医療チームにおける多様な職種の役割を把握する。 2.災害時、感染症発生など、さまざまな状況下における保健医療チームの役を理解する。 3.保健医療チームの各人が関連専門職者の専門性を尊重し、効果的に協働する態度を理解する。 4.保健医療チームの連携により人々の健康の維持向上を目指し、協働する意す。(演習) 授業内容 授業 事前・事、(学習計・保健医療チームの定義・論理および歴史と現状・保健医療チームので要素と関係 2 ・在宅ケアにおける多職種連携 講義 を提示 主保健医療チームの必要性 技業 を提示 主保健医療・エム連携 主要の表がは、医療に関する保健医療・エム連携 主要の表がは、医療に関するの取り組みと保健医療・エム連携 上医療安全管理のための取り組みと保健医療・エム連携 上医療安全管理のための取り組みと保健医療・エム連携 上医療安全管理のための取り組みと保健医療・エム連携 上医療安全管理のための取り組みと保健医療・エム連携 上医療安全管理のための取り組みと保健医療・エム連携 議義 上医療安全管理のための取り組みと保健医療・エム連携 議義 上医療・経験・定務生対応における保健医療・エム連携 講義 ・緩和ケアにおける保健医療・エム連携 講義 ・ 大力・における保健医療・エム連携 議義 ・ 大力・における保健医療・エム連携 議義 ・ 大力・における保健医療・エム連携 議義 ・ 大力・における保健医療・エーム連携 議義 ・ 大力・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・企業・	ける保健P るための する。 割と連携の るための	医療チ 基本的						
目的:対象の健康問題の解決・回避に向けて医療従事者が協同する意義と方法を学習目標:1.保健医療チームにおける多様な職種の役割を把握する。 2. 災害時、感染症発生など、さまざまな状況下における保健医療チームの役を理解する。 3.保健医療チームの各人が関連専門職者の専門性を尊重し、効果的に協働すな態度を理解する。 4.保健医療チームの連携により人々の健康の維持向上を目指し、協働する意す。(演習) 授業内容 授業内容 授業 形態 手前・事・保健医療チームの定義・論理および歴史と現状 講義 ・保健医療チームので表表・論理および歴史と現状 ・保健医療チームの変素と関係 2 ・在宅ケアにおける多職種連携 ・経療子・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	割と連携の	の実際						
回 授業内容 授業 事前・事: (学習語 1	義と課題を							
1 ・保健医療チームの定義・論理および歴史と現状 ・保健医療チームの4つの要素と関係 講義 ・毎回、講 を提示 2 ・在宅ケアにおける多職種連携 講義 3 ・緊急被ばく医療に関する保健医療チームの必要性 ・救急医療における保健医療チーム連携 講義 4 ・医療安全管理のための取り組みと保健医療チーム連携 ・医療事故防止に向けた保健医療チーム連携の実際 講義 5 ・国際感染症発生対応における保健医療チーム連携 講義 6 ・緩和ケアにおける保健医療チーム連携 講義 7 ・MRI 検査における保健医療チーム連携 講義 8 ・放射線治療における保健医療チーム連携 講義 9 学内演習(1):オリエンテーション 演習 ・課題テーと情報に ・課題テーと情報に 10 学内演習(2):保健医療チーム連携の実際 演習 ・課題テーム連携の実際	1 1	担当						
2 ・在宅ケアにおける多職種連携 講義 3 ・緊急被ばく医療に関する保健医療チームの必要性 5 ・救急医療における保健医療チーム連携 5 ・医療安全管理のための取り組みと保健医療チーム連携 5 ・国際感染症発生対応における保健医療チーム連携 5 ・国際感染症発生対応における保健医療チーム連携 6 ・緩和ケアにおける保健医療チーム連携 7 ・MRI 検査における保健医療チーム連携 8 ・放射線治療における保健医療チーム連携 7 ・MRI 検査における保健医療チーム連携 7 ・MRI 検査における保健医療チーム連携 7 ・MRI 検査における保健医療チーム連携 7 ・MRI 検査における保健医療チーム連携 7 ・対射線治療における保健医療チーム連携 7 ・対射線治療における保健医療チーム連携 8 ・放射線治療における保健医療チーム連携 7 ・課題テーと情報 7 ・課題テーム連携の実際 7 ・課題テーと情報 7 ・課題テーと情報 7 ・課題テータール 7 ・課題・・課題・・課題・・課題・・課題・・課題・・課題・・課題・・課題・・課題		上原						
3 ・救急医療における保健医療チーム連携 4 ・医療安全管理のための取り組みと保健医療チーム連携 講義 5 ・国際感染症発生対応における保健医療チーム連携 講義 6 ・緩和ケアにおける保健医療チーム連携 講義 7 ・MRI 検査における保健医療チーム連携 講義 8 ・放射線治療における保健医療チーム連携 講義 9 学内演習(1):オリエンテーション 演習 ・課題テーと情報に対して、 10 学内演習(2):保健医療チーム連携の実際 演習 ・課題テーと情報に対して、	f	飯田						
4 ・医療事故防止に向けた保健医療チーム連携の実際 5 ・国際感染症発生対応における保健医療チーム連携 講義 6 ・緩和ケアにおける保健医療チーム連携 講義 7 ・MRI 検査における保健医療チーム連携 講義 8 ・放射線治療における保健医療チーム連携 講義 9 学内演習(1):オリエンテーション 演習 ・課題テーと情報に 10 学内演習(2):保健医療チーム連携の実際 演習 ・課題テー	Ĭ	河原田						
5 ・国際感染症発生対応における保健医療チーム連携 講義 6 ・緩和ケアにおける保健医療チーム連携 講義 7 ・MRI 検査における保健医療チーム連携 講義 8 ・放射線治療における保健医療チーム連携 講義 8 ・放射線治療における保健医療チーム連携 講義 9 学内演習(1):オリエンテーション 演習 ・課題テーと情報 10 学内演習(2):保健医療チーム連携の実際 演習 ・課題テーと情報 10 学内演習(2):保健医療チーム連携の実際 演習 ・課題テー	Ì	清水						
6 ・緩和ケアにおける保健医療チーム連携 講義 7 ・MRI 検査における保健医療チーム連携 講義 8 ・放射線治療における保健医療チーム連携 講義 8 ・放射線治療における保健医療チーム連携 講義 9 学内演習 (1):オリエンテーション 演習・課題テーと情報 10 学内演習 (2):保健医療チーム連携の実際 演習・課題テーと情報 10 学内演習 (2):保健医療チーム連携の実際 演習・課題テー	7	大澤真						
接業の内容と方法 タ 学内演習 (1):オリエンテーション 演習 ・課題テーと情報は 10 学内演習 (2):保健医療チーム連携の実際 演習 ・課題テーと情報は 演習 ・課題テーと情報は で課題テーム連携の実際 演習 ・課題テー	Г	中西						
授業の内容と方法 9 学内演習 (1):オリエンテーション 演習 ・課題テーと情報は 10 学内演習 (2):保健医療チーム連携の実際 演習 ・課題テー	1.	小倉明						
9 プラス (1) ・ スターン (1) ・ スターン (1) ・ 表記								
1 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		上原 河原田						
	-マ (9)	佐々木						
11 学内演習(3):保健医療チーム連携の実際 演習 要約	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	小倉明 岩波						
12 学内演習(4):保健医療チーム連携の実際 演習 ・レポー	1	河内 乳・学						
13 学内演習(5):保健医療チーム連携の実際 演習	7	准教授						
14 学内演習(6):保健医療チーム連携の実際 演習		思・青 准教授						
学内演習 (7):保健医療チーム連携の実際 15 演習	3	廣瀬 狩野						
	・9回から 15回は講義内容に沿った保健医療チーム連携の9課題(担当:上原、佐々木、河原田、 小倉明、岩波、河内、乳幼児・学童期准教授、思春期・青年期准教授、廣瀬)について演習(各							
評価方法 出席状況 20%、演習評価基準の達成度を80%で評価する。								
教 科 書 必要に応じて資料を配付する。	必要に応じて資料を配付する。							
参 考 書 指定なし 参 考 文 献 等		指定なし						
備考特になし								

			<u> </u>	学部共通					
科目区分	専門教育科目 専門科目 保健医療専門職共通専門科目 聴講 否								
授業科目名	保健医療チーム連携論Ⅱ	科目履修	否 単位互換	否					
科目番号	S 0 1 0 0 3	クラス番号 C1	(学部合同)						
授業形式	実習	必修選択区分 必修							
開講時期	4年次 前期セメスター	単 位 2単位	立 90 時間						
科目責任者	上原真澄 その他								
担当教員	横山京子(看護学部責任者)、看護技術学・生涯発達看護学・地域健康看護学・機能看護学 准教授・講師、上原真澄(診療放射線学部責任者)、放射線画像学・放射線治療学・放射線 管理学准教授・講師								
授業の概要	関心のある専門領域を選択し、実践環境に身を置きながら対象となる個人・集団の健康上の問題解決・回避に向けた他職種との連携・協働の実体を体験する。また、学習した成果を統合し、専門性の異なる職種が医療チームとしてより効果的な連携を実現するための課題を理解する。学生5~6名に対し、専任教員1名を配置し、授業前半は、テーマに沿った演習、後半は、演習内容を検証するための実習とする。								
学科目的学科目標	日的:保健医療チームを構成する多様な職種・機能を調整する意義と方法を学習する。 目標:1.実習前学内演習を通し、テーマへの理解を深め、参加観察実習に向けたグループ の準備状態を整える。 2.参加観察実習を通し、保健医療チーム連携の実際を理解する。 3.実習後学内演習を通し、個人・集団の健康上の問題解決・回避に向けた、より効 果的な保健医療チーム連携を実現するための課題やその多様性を理解する。 4.個人・集団の健康上の問題解決・回避に向けて、より効果的な保健保健医療チーム連携を実現するために学習を継続する必要性を認める。								
	回 授業内容 1 学内演習①:全体オリエンテーショ		事前・事後学習 (学習課題)・チーム連携テ	担当上原					
	実習グループに分かれ。 2 学内演習②	演習	ーマの設定・テーマの理解、観察実習	横山 各担当 教員					
	3 学内演習③	演習	の準備						
	4 臨地実習①:実習フィールドにおけ	る参加観察 実習	・チーム連携の						
	5 臨地実習②:実習フィールドにおけ	る参加観察 実習	実際を理解						
	6 臨地実習③:実習フィールドにおけ	る参加観察 実習							
授業の内容と方法	7 臨地実習④:実習フィールドにおけ	る参加観察 実習							
	8 学内演習④:まとめ・発表準備		チーム連携						
	学内演習⑤: I・Ⅱ限:グループ発:9 Ⅲ限~:レポート課題	表演習作成	実現のため の課題整理 ・ 自己評価						
	【期間】平成27年7月21日(火)~7月31日(金) 【場所】前橋赤十字病院、伊勢崎市民病院、群馬中央総合病院、前橋協立病院、済生会前橋病院、県立心臓血管センター、県立小児医療センター、県立がんセンター、群馬大学重粒子線医学研究センター、群馬県保健予防課 など 【教員】学生5~6名で1組のグループを形成し、教員1名~2名が担当する 【内容・方法】提示した専門領域を参考にグループを形成し、グループごとに保健医療におけるチーム連携のテーマを設定。実習前学内演習3日間、参加観察実習4日間、実習後学内演習2日間。統合した学習成果は資料を用いて発表								
評 価 方 法									
教科書									
参考 書参考文献等	各グループごとに資料等を配布する。								
備考	5月初旬オリエンテーション予定、詳細は実習要項参照 実習日程は実習先などの都合により担当教員の判断で変更する場合がある 実習期間中に就職試験が予定されている場合は、実習前に届け出ること								

							学部共通		
科目区分		故育科目 専門科目 保健医療専門職共通				恵講	可		
授業科目名		医療システム開発論		目履修		单位互换	可		
科目番号	S 0 1	004	クラス番号		(学部合同				
授業形式	講義		保健師・看護師:選択 放射:必修						
開講時期	4年》	大 後期セメスター	単 位	2 単	位 30 時間	引			
科目責任者	下瀬川	正幸	その他	i.					
担当教員	下瀬川	下瀬川正幸、星野修平、堀謙太、巴山玉蓮、清水裕子							
授業の概要	学習っ の育成 康問是	保健医療システムの変遷と現状ならびに現在、開発されている最先端の保健医療システムの実際を学習する。また、モバイル医療や遠隔医療などの地域における保健医療ネットワークの構築や、資源の育成・活用方法の実際など新たな保健医療システムの開発に必要な基礎的知識を学習し、人々の健康問題の解決に向け保健医療システムを開発する意義を理解する。							
学科目的学科目標		日的:最先端の技術を開発・活用し、人々の健康問題解決に向け保健医療システムを開発する目的と 意義を理解する。 目標:1.保健医療システムの変遷と現状を理解する。 2.保健医療システムが有効に機能するためにネットワークが重要であることを理解する。 3.最先端の保健医療システムの実際を理解する。 4.人々の健康問題の解決に向け、保健医療システムを開発する意義を見出す。							
1	□	授業内容		授業 形態	事前·事 (学習詞		担当		
	1	保健医療システムの変遷 現代の保健医療システム		講義	毎回、 了時に次	巴山			
	3	保健医療システムを機能させるための	ネットワーク		習課題を授業概要	を提示	清水		
	4	保健医療システムの仮想化とクラウド流 オンプレミスからプライベートクラワ		するので事前学 習をすること。 授業の配布資料					
	5	地域医療情報連携ネットワークとそのシステム			等を基に	基に事後学 すること。 担当教員の			
	6	地域医療情報連携における情報連携基盤(1) 施設間情報連携 XDS、保健医療福祉分野公開鍵基盤 HPKI			各担当		星野		
	7	地域医療情報連携における情報連携基盤 (2) 医療画像情報連携 PDI、IRWF 保健医療における医療情報の交換と共有			授業最終日に課題レポートあるいは筆記試験を				
授業の内容と方法	8	標準化ストレージ SS-MIX 保健医療システムと情報通信システム			実施する・3回目	0			
	9	保健医療情報システムの実際 (1)			レポート ・8回目: 筆記	-			
	11	一遠隔医療システム― 保健医療情報システムの実際(2)				1:筆記	堀		
	12	ーモバイル医療システムー 保健医療システムの中の情報通信システ	テムの役割		試験 • 14 回目: 筆記	<u> </u>			
	13	医療情報システムの導入 一組織と工程—			試験		下瀬川		
	14	医療情報の分析と臨床研究、そしてEI	3 M						
	15	授業のまとめ		演習	1回か までの講 習するこ		下瀬川 星野 堀 巴山		
並供せみ	⊈:=□=	よ	10/)				清水		
評価方法 教科書	筆記試験及び課題レポート (80%)、出席率 (20%) ************************************								
参考文献等		指定なし 日本医療情報学会編:新版 医療情報 医療情報システム編 (第2版), 2013, 篠原出版新社							
一	特にな	£ L							

							学	部共通	
科目区分	専門教育科目 専門科目 保健医療専門職共通専門科目 聴講 可						可		
授業科目名	保健医療国際連携論 科目權					可	単位互換	可	
科目番号	S 0 1	005	クラス番	号	C 1	(学音	『合同)	•	
授業形式	講義		分(呆: 並	公修	看・放:選択	7		
開講時期	3年次 前期セメスター 単 位 2単位 30時間								
科目責任者	巴山田	蓮							
担当教員	巴山玉蓮 そ の 他 巴山玉蓮、小倉敏裕、山﨑達枝、竹村範江、牧野孝俊								
授業の概要	この授業においては、国際的に活躍するわが国の保健医療専門職の活動の実際や諸外国における保健医療チームの活動の特徴や連携の実際を学習する。また、これらの学習を通し、保健医療専門職として国際的に活動する意義を理解する。								
学科目的 学科目標		目的:人種・民族・年齢・性別の異なるあらゆる対象に対して、保健医療チームの一員として貢献する意義を明確にする。 目標:1. 国際保健医療協力の歴史と現状を理解する。 2. 国際保健医療協力に関わる保健医療職者の活動の実際を理解する。 3. 国際保健医療協力の課題を検討する。							
	回	授業内容			受業 彡態		前·事後学習 学習課題)	担当	
	1	国際保健医療(1) -国際保健医療協力の意義と必要性 -国際保健医療協力の歴史的変遷					巴山小倉		
	2	国際保健医療(2) -国際保健医療を提供する機関 -国際保健医療における保健医療専門	月職の活動			事前:講義終了 時に次回の学 習課題を提示 する	小会		
	3	国際技術協力の意義と実際 一診療放射線技師としての技術協力					小倉		
	4	国際保健医療活動に必要な注意事項					41		
	5	5 世界保健機関における看護職の活動の実際			u. \/.	9 3	牧野		
内容と方法	6	国際保健医療に関連する領域 -在日外国人への支援		ı.	購義	事後:配布資料を基に各回の	竹村		
17 存 こ 刀 仏	7	国際保健医療に関連する領域 -経済開発・貧困				講	講義内容を復習する	m.i.	
	8	国際保健医療に関連する領域 -環境・教育・ジェンダー				H / V	巴山		
	9	国際保健医療活動の実際 一看護師としての活動							
	10	国際保健医療活動の実際 -国際緊急援助(1)						山﨑	
	11	国際保健医療活動の実際 -国際緊急援助(2)							
	12	国際保健医療協力の課題(1):グループ 国際保健医療協力の課題(2):テーマ決定		集		資料収集			
	13	国際保健医療協力の課題(3):情報収算	集と要約	Ü	智	資料	斗収集・要約	巴山	
	14	国際保健医療協力の課題(4):発表準備	前			発表	長準備	小倉	
	15	国際保健医療協力の課題(5):発表と質	質疑応答			レオ	ポート	<u>_</u> _	
評価方法	レポー	- F (100%)							
教科書		よし/講義にて別途資料配付							
参考 書参考文献等	日本国際保健医療学会編:国際保健医療学 第3版,杏林書院,2013. 小早川隆敏編著:国際保健医療協力入門-理論から実践へ 国際協力叢書,国際協力出版会,1998. 日本国際保健医療学会編:国際保健医療学 第2版,杏林書院,2005. 丸井英二,森口育子編:国際保健・看護,弘文堂,2005. NPO 災害人道医療支援会 (HuMA) 災害看護研修委員会:グローバル災害看護マニュアル―災害現場に								
		医療支援活動一,真興交易,2007. ・11回目の講義は集中講義になる予定 [*]	です						
/	9 • 10	・11 凹目の碑我は果円碑我になる丁疋	· 9 。						